



第8回仙台国際音楽コンクール

ヴァイオリン部門：2022年5月21日(土)~6月5日(日)

ピアノ部門：2022年6月11日(土)~6月26日(日)

Vol.8-5

(2022.5.26 第8回コンクール関連 第5号)

## コンクール出場者の皆さんに聞きました



### ヴァイオリン部門編



- ①仙台国際音楽コンクールに出場を決めた理由は何ですか
- ②好きな演奏家を教えてください
- ③聴衆の皆さんに自己PRをお願いします

#### 01 ジュリア・アンジェロフさん

アメリカ/日本/ブルガリア 2001年生まれ



②ダヴィッド・オイストラフ、アルトゥール・グリュミオー、ディートリヒ・フィッシャー＝ディエスカウなど、たくさんいます。

#### 06 チョ・ソンミンさん

韓国 2001年生まれ



①仙台国際音楽コンクールは間違いなくアジアで最も有名なコンクールだと思います。初めて参加する国際コンクールとして、応募を決めました。

②ダヴィッド・オイストラフです。彼の力強くも繊細で温かみのある音にとっても憧れています。

③韓国から来たチョ・ソンミンです。現在ジュリアード音楽院でロナルド・コープス先生のもと、学士課程2年生に在籍しています。このような素晴らしいコンクールに参加することができ、大変光栄に思います。

#### 07 ドン・リンユーさん

中国 2000年生まれ



①協奏曲を中心に据えたこのコンクールにとっても興味を持ちました。これを学びの機会とし、世界中の素晴らしい音楽家の演奏を聴いてみたいと思いました。それと、仙台の牛タンがとても美味しいから。

②私の師事する五嶋みどり先生と、ジャニーヌ・ヤンセンが好きです。

③音楽、食べること、スポーツが好きです。ヴァイオリンの練習をさぼってしまうこともあります！

#### 09 古澤 香理さん

日本 1998年生まれ



①課題曲が魅力的だったことが1番の理由です。また前回出場させていただいたとき大変学びの多い経験になり、もう一度受けたかったです。

②フリッツ・クライスラーとジョルジュ・エネスコ。

③作曲家たちが残してくれた素晴らしい音楽を美しく鮮やかに映し出せたらと思います。聴いてくださる皆さまと音楽を共有できることを楽しみにしています。



## 11 ヤニス・グリソーさん

ルクセンブルク 2003年生まれ



①先生からこのコンクールのことを聞いて、調べてみると、とても特別なプログラムで、予選からオーケストラと共演できる大きなチャンスだと思いました。

②イツァーク・パールマン

③私は4歳の時にヴァイオリンを始めました。2018年までルクセンブルク音楽院で勉強をしてきましたが、マーストリヒト音楽院に移り、ボリス・ベルキン先生に師事しています。

## 14 ミレイ・イトウさん

アメリカ/日本 2002年生まれ



①以前、私の尊敬するヴァイオリニストが出演していたこともあり、私もその美しいホールで演奏してみたいという思いがありました。

②ジネット・ヌヴー、イツァーク・パールマン、フジコ・ヘミング。

③こんにちは、ミレイ・イトウです。このコンクールのために仙台にいることをとても光栄に思っています。このような美しい環境の中で音楽を創る素晴らしい日々になるでしょう。私の音楽を皆さんと共有できるこの機会にとっても感謝しています。

## 20 キム・シジュンさん

韓国 2002年生まれ



①演奏の経験を積み、良い音楽体験をするためです。

②ダヴィッド・オイストラフ、マキシム・ヴェンゲーロフ。

③純粹に音楽を演奏して、競争の先にある音楽の本質に触れる人間になりたいです。競争ではなく、音楽で人の心を動かし、癒すことを目標に音楽をやっていきたいと思っています。

## 30 中村 友希乃さん

日本 1995年生まれ



①伝統あるコンクールで素晴らしい指揮者やオーケストラの皆様と共演できることに魅力を感じ、出場を決めました。予選から協奏曲を演奏させて頂けるのはとても有難く、大変楽しみにしております！

## 31 中野 りなさん

日本 2004年生まれ



①日本で行われる数少ない国際コンクールの一つで、コンチエルトの多いレパートリーだったので、勉強になると思い、チャレンジしてみようと思いました。

②ギル・シャハム（艶のある音、喜びに溢れた演奏が大好きです。）

③（自己PRではありませんが）コロナ禍にも関わらずコンクールを開催してくださって、本当に感謝しています。この場で弾かせていただける喜びを感じながら、自分が準備してきたものが伝えられるように頑張ります！

## 37 佐々木 美緒さん

日本 1997年生まれ



①仙台国際音楽コンクールは、配信をいつも見て憧れていました。コンテスタントの方達のレベルの高さとラウンドごとにオーケストラと演奏できるという魅力的なプログラムに惹かれました。

②ダヴィッド・オイストラフ、エルマン、クレーマー、グルダ、マイスキー、フルニエ、書ききれません…。

③第8回仙台国際音楽コンクールに出場させていただけること、非常に光栄です。コロナの影響を受けても開催に尽力してくださった方々に心から感謝します。皆さんに私の演奏を、音楽をお届けするのが待ちきれません！

発行：第8回仙台国際音楽コンクール 広報宣伝サポートボランティア

[コンクール公式Twitter] [@sendai\\_simc](#) [ボランティアブログTwitter] [@simc\\_volblog](#)

問合せ：仙台市市民文化事業団音楽振興課(仙台国際音楽コンクール事務局) Tel: 022-727-1872 / e-mail: info@simc.jp / URL: https://simc.jp